

宮城県内におけるガンカモ類生息調査の結果について(確定値)
(平成30年1月11日実施)

1 生息数及び構成比

種類	羽数:羽	構成比:%	備考
ガン類	221,228	71.1	過去1番目に多い
ハクチョウ類	12,946	4.2	過去11番目に多い
カモ類	76,776	24.7	過去4番目に多い
計	310,950	100.0	過去1番目に多い

※この調査は昭和44年度から実施している。

2 前年同期との比較

単位:羽

調査月日	ガン類	ハクチョウ類	カモ類	計
平成30年1月11日	221,228	12,946	76,776	310,950
平成29年1月12日	169,290	14,914	41,983	226,187
増 減	51,938	▲ 1,968	34,793	84,763

3 主な確認地

(1)ガン類

昨年の羽数

蕪栗沼	大崎市田尻	118,867 羽	77,552 羽
伊豆沼・内沼	栗原市・登米市	78,431 羽	68,634 羽
化女沼	大崎市	12,730 羽	16,699 羽

(2)ハクチョウ類

直沢大溜池	大和町	1,015 羽	411 羽
海上連親水公園溜池	東松島市	840 羽	916 羽
伊豆沼・内沼	栗原市・登米市	654 羽	6,461 羽

(3)カモ類

伊豆沼・内沼	栗原市・登米市	14,609 羽	2,566 羽
化女沼	大崎市	10,042 羽	294 羽
蕪栗沼	大崎市田尻	2,751 羽	382 羽

4 調査箇所数

県内のガン、ハクチョウ、カモ等の飛来地約500か所

5 調査人員

県職員、県自然保護員、蒲生を守る会及び日本雁を保護する会の会員等 98人

6 その他

本調査の内容については、宮城県自然保護課ホームページで確認できます。

HPアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/gankamo-top2.html>

7 飛来状況

渡り鳥は順調に飛来していると言える。